研究参加のご案内
「第三者由来の複数ウイルスに対する抗原特異的T細胞を用いた造血細胞移植後の治療抵抗性ウイルス感染症に対する細胞療法」

研究の目的：

・造血細胞移植後など免疫力が低下している状態では、ウイルスや真菌など感染症が重症化しやすく、時に有効な治療法がなく生命の危機に陥ることがあります。

・私たちは、こうした難治性ウイルス感染症に対して特異的に反応し攻撃するウイルス特異的な細胞障害性T細胞を作製し、患者さんに投与する治療法について研究を行っています。

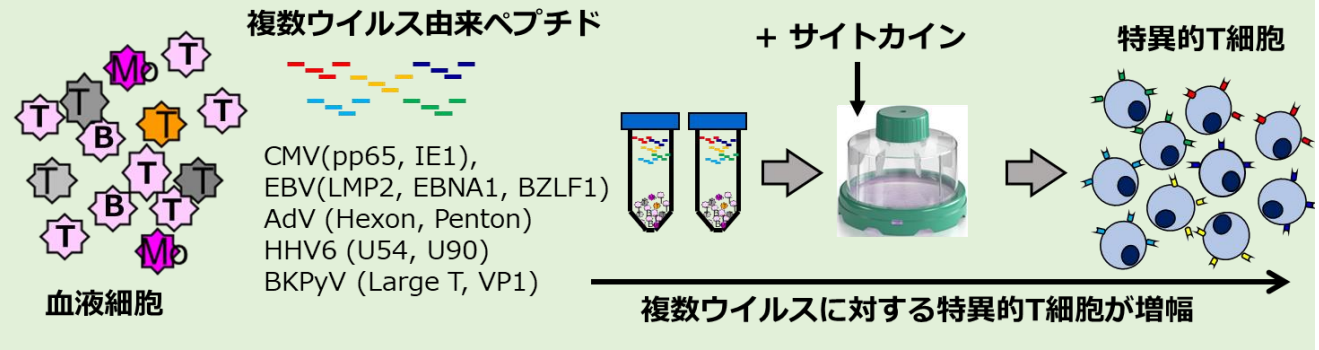
・ご提供いただいた血液からウイルス特異的T細胞を作製し、造血細胞移植後の治療抵抗性ウイルス感染症の患者さんに投与する臨床研究を準備しています。
血液をご提供いただける20～50歳代の健康な方のご参加を募集しています。

研究の方法：

・採血（約30 ml）を行ない、ご提供いただいた血液からウイルス特異的T細胞を作製、その性質や機能を調べます。HLAという白血球の型も調べさせていただくことがあります。

・臨床研究参加についてのご説明後、参加にご同意いただける場合は、臨床研究用の採血（約50ml、約10mlの計2回）を追加でさせていただくことがあります。

複数ウイルス特異的T細胞の作製方法：



お問合せ先： 東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野　教授　森尾友宏
〒113-8519　東京都文京区湯島1-5-45
電話：03-5803-5245（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）